

## The Rotary Club of Sapporo Odori Park

札幌大通公園ロータリークラブ  
ライラック通信(2008/10/20号 )

会長 大坂忠 幹事 高橋宏

### 第317回例会報告(2008年10月3日)

- ・街頭献血活動(移動例会)でした。
- ・あいにく雨が降る等,天気には恵まれませんでしたが,ほとんど全員の会員の方が駆けつけてくれました。
- ・実際に献血してくれた方は去年より少なめだったようですが,来年以降も頑張りましょう。

### 第318回例会予定(2008年10月20日)

- ・職業奉仕を考える(職業奉仕委員長)

### 第319回例会予定(2008年10月25~26日)

- ・地区大会(移動例会)

### 環境問題基礎知識(第12回:肉食と環境問題)

肉食は食糧不足や水不足の原因となりかねない危険性を持っています。肉食用の家畜を飼うには,当然その家畜が食べる飼料や家畜が飲む水を必要とします。

現在世界で生産される農作物の総量は,カロリーベースでは約100億人を養っていけるのに十分な量だと言う研究者もいます。しかし,このまま食肉生産量が増え続け,農作物が人間の食料にではなく,家畜の飼料になる割合が増加すると,世界的な飢饉が拡大することは目に見えています。

主な食材の1kg当たりの仮想水量は,次のとおりです(『世界の水危機、日本の水問題』  
沖大幹教授,東京大学生産技術研究所)

とうもろこし	1900リットル	鶏肉	3000~4500リットル
小麦	2000リットル	鶏卵	3200リットル
大豆	2500リットル	豚肉	4100~5900リットル
大麦・裸麦	2600リットル	牛肉	14400~20000リットル
白米	3600リットル		

上記をもとに,一般的なファストフードの仮想水量を計算すると,次のとおりとなります。

牛丼	2000リットル
ハンバーガー(牛肉)	1000リットル
てりやきバーガー(豚肉)	490リットル

チキンタツタバーガー 400リットル

かけうどん 120リットル

つまり、私たちが牛丼を1杯食べる為に、地球上の2000リットルもの水資源を使用しなくてはならないのです。

地球上にある水のうち約97%が海水で、残り3%の淡水のほとんどは南極や北極にあります。人類が使える探類の量は1%にもなりません。

人類が今のペースで水資源をつかえば、2020年には枯渇すると言われていています(米スタンフォード大の調査)。

---

(事務局) 〒060-0042 札幌市中央区大通西16丁目1ライオンズマンション第3大通801  
TEL/Fax:011-301-2552